



総研大ニューズレター

第35号 2011.4 発行

2011年3月11日に発生した東日本大震災は未曾有の大災害をもたらしています。震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。被災された方や被災地の皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

●目次

【今月のトピックス】	「平成22年度学位記授与式を挙行	総務課
	「平成22年度長倉研究奨励賞及び研究賞表彰式 開催	学務課
	「宇宙科学専攻 アジア冬の学校 開催	宇宙科学専攻

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

4月7日	入学式
4月7日	総合研究大学院大学 学長賞授与式
4月7日～8日	学生セミナー
5月21日	生命共生体進化学専攻 入試説明会
5月28日	分子研オープンキャンパス2011
5月28日	遺伝学専攻 大学院説明会

【今月のトピックス】

●平成22年度学位記授与式を挙行

平成23年3月24日（木）に葉山キャンパス2階講堂において平成22年度学位記授与式が行われました。（修了生は、課程博士51名、論文博士3名）

式の始めに、この度の東日本大震災により甚大な被害を受け、お亡くなりになった方々へ哀悼の意をこめて黙とうがささげられました。

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年にも及ぶ大学院生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

その後、高畑学長より式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として文化科学研究科日本文学研究専攻の大野順子さんより謝辞が述べられ、閉会となりました。



【文責：総務課】

● 平成22年度長倉研究奨励賞及び研究賞表彰式を開催

平成23年3月24日（木）学位記授与式に先立ち平成22年度総合研究大学院大学長倉研究奨励賞及び研究賞の表彰が行われました。

東日本大震災に伴い、長倉研究奨励賞研究発表会が中止となり、書面選考により再度、長倉研究奨励賞選考委員会が行われました。

今回、最終候補者4名の学生の中から素粒子原子核専攻の張森さんが長倉研究奨励賞を受賞し、学長から記念に本学の教育目標である「高い専門性と視野の広さ」に関するヘルマン・ヘッセの言葉が贈られました。

また、比較文化学専攻の加藤幸治さん、遺伝学専攻の佐田亜衣子さん、及び生理科学専攻の常松友美さんには総合研究大学院大学研究賞が贈られました。



左から高畑学長、張森さん、
齊藤高エネルギー加速器科学研究科長

受賞者一覧

○長倉研究奨励賞

張 森 高エネルギー加速器科学研究科 素粒子原子核専攻
研究テーマ「時空地平線と量子ゆらぎ」

○総合研究大学院大学研究賞

加藤 幸治 文化科学研究科 比較文化学専攻
研究テーマ「農業技術改善の民俗誌 一紀ノ川下流域村落の一七
～二〇世紀前半における動向の分析一」

佐田 亜衣子 生命科学研究科 遺伝学専攻
研究テーマ「RNA 結合タンパク質 NANOS 2 は、マウス精原幹細胞の未分化性を維持する」

常松 友美 生命科学研究科 生理科学専攻
研究テーマ「オレキシン神経活動の光制御による睡眠覚醒調節機構の解明」

【文責：学務課】

● 宇宙科学専攻 アジア冬の学校を開催

総研大物理科学研究科の5専攻が開催する「アジア冬の学校」は、アジア地区の研究コミュニティに対して総研大およびホスト基盤機関の教育研究活動を広く周知し、優秀な学生を獲得すること、海外の教育研究機関と総研大の間に人的つながりを作ること、そしてアジア地区の研究者同士の交流を促進するきっかけを作ることなどを目的として開催されています。宇宙科学専攻では、宇宙科学研究所のあるJAXA相模原キャンパスで、2011年2月15日～17日に開催しました。

今年度は10月から準備を開始し、募集は11月中旬から末までのたった2週間でした。しかも、募集開始時点では（参加者の興味を見てから講義内容を決める、という意図も含め）プログラムも概要しか出していないという状態だったのですが、それにも拘わらず120件もの応募があり、アジア地区の宇宙科学の研究者・学生の熱意を強く感じました。一方で旅費財源には限りがあるため、多くの応募書類の中から、熱意、研究分野、年齢などを勘案し、海外から20名、国内から5名の参加者を選出しました。非常に高い倍率のおかげで、優秀な人材を選ぶことができましたと考えています。

三日間のスケジュールは、専攻教員による講義（計9コマ）が中心でした。宇宙科学専攻の研究分野は理学から工学まで広い範囲にわたるため、講義スケジュールの作成には苦慮しましたが、最終的には参加者の興味にもある程度対応した良いものになったと考えています。1コマは質疑応答

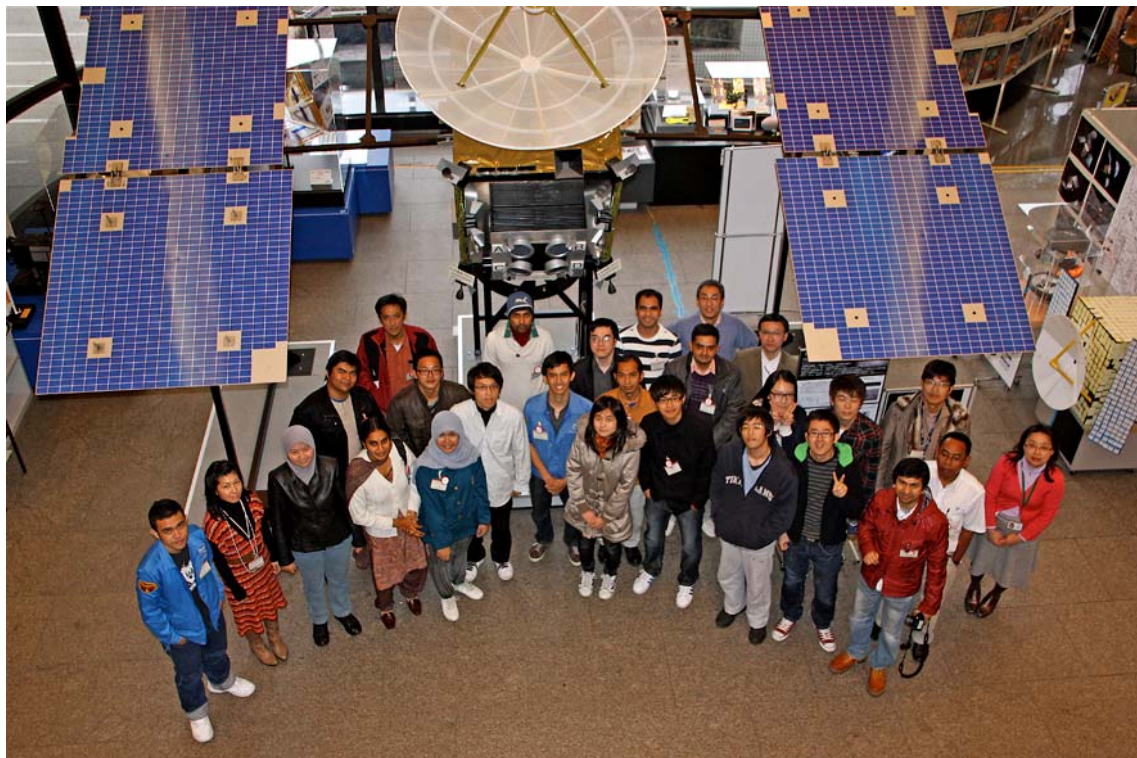
や休憩・自由議論を含め 90 分としました。世話人としては、ゆとりを持ったプログラムを作ったつもりだったのですが、悲しいかな日本人。結果的には参加者を一日中講義室に拘束することになり、参加者同士や講師との自由な議論を行う時間が少なかったとの感想をもらってしまいました。今後の課題です。もちろん、これは一方で講師の先生方が時間ぎりぎりまで大変熱心に講義していただいたことの現れでもあります。

二日目の午後に参加者による研究発表会を行いました。これは、参加者が一方的に情報を受け取るだけではなく、より能動的に冬の学校を作り上げて欲しかったからです。そのため参加者にはポスター・口頭のいずれかでの発表を科しました。手前味噌ですがこれはおもしろかった。口頭発表は一人 10 分の持ち時間でしたが、正直期待した以上に凝ったスライドを用意して、大変熱の籠もった発表をしてくれました。若手といえども各国の最前線の現場に立つエリート。それぞれが自分たちの手を動かして、さまざまな工夫をして研究・開発を進めていることがよく分かりました。地元宇宙科学専攻の学生にもポスターを出してもらい、参加者の間でも活発な議論が行われていましたが、さらに多くの先生方・学生も参加してもっと盛り上げて欲しかった、というのが世話人の本音です。

参加者の多くが初めての来日で、本人はもとより参加をサポートする運営事務方も大変だったと思います。参加者にとって、専攻にとって、総研大にとって、アジアの宇宙科学にとって良い影響を残して頂ければ世話人としてこれほどの喜びはありません。興味深い講義をしていただいた講師の皆様、運営関係者、そして旅費援助をいただいた総研大全学教育事業に深くお礼申し上げます。



参加者発表会での質疑応答



「はやぶさ」モデルの前で参加者集合写真

【文責：宇宙科学専攻 准教授 山村一誠】

【各種募集】 現在公募中の情報

事 項	応募期間	提出先
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
平成23年度共同開発研究	第2回の募集締切日: 平成23年6月30日(木) 期限厳守・必着 http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000219.html	国立天文台研究支援係
学融合推進センター 研究論文助成 http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html	随時	総合研究大学院大学 総務課葉山事務室

【イベント情報】

● 総研大の行事

4月

日程	時間	行事名	場所
1日(金)	10:00-	基礎生物学専攻 大学院説明会・オープンキャンパス	基礎生物学研究所
		http://www.nibb.ac.jp/opencampus/	
2日(土)	13:00-18:00	生理科学専攻 大学院説明会	生理学研究所
		http://www.nips.ac.jp/dnp/daigakuin/	
7日(木)		入学式	葉山キャンパス
7日(木)		総合研究大学院大学 学長賞授与式	葉山キャンパス
7日(木) -8日(金)		学生セミナー	葉山キャンパス、 湘南国際村センター

5月

日程	時間	行事名	場所
3日(火)	13:00-14:30	湘南国際村フェスティバル ①講演会	葉山キャンパス
	15:30-17:30	②サイエンスカフェ	
	18:30-20:00	③観望会	
21日(土)	2:20-17:00	生命共生体進化学専攻 入試説明会	ホテル東京ガーデンパレス
28日(土)	12:00-17:00	分子研オープンキャンパス2011	岡崎コンファレンスセンター
		http://www.ims.ac.jp/opencampus/index.html	
28日(土)	13:00-17:30	遺伝学専攻 大学院説明会	国立遺伝学研究所
		http://www.nig.ac.jp/jimu/soken/setumeikai.html	

6月

日程	時間	行事名	場所
2日(木)	17:00-9:00	情報学専攻:入試説明会	学術総合センター 特別会議室

10(金) -11(土)		生命共生体進化学専攻 オープンキャンパス	葉山キャンパス
11日(土)	13:00-	基礎生物学専攻 第2回大学院説明会	ホテル東京ガーデンパレス
		http://www.nibb.ac.jp/graduate/	
25日(土)	14:00-16:00	サイエンスカフェ	湘南国際村センター

● 基盤機関の行事

4月

日程	時間	行事名	場所
2月8日(火) -4月3日(日)		和宮ゆかりの雛かざり	国立歴史民俗博物館
		http://www.rekihaku.ac.jp/others/press/p110208.html	
3月1日(火) -5月5日(木)		企画展示 侯爵家のアルバム -孝充から幸一にいたる木戸家写真資料-	国立歴史民俗博物館
		http://www.rekihaku.ac.jp/others/press/p110301.html	
3月3日(木) -6月14日(火)		特別展「ウメサオタダオ展」関連企画展 「民族学者 梅棹忠夫の眼」	国立民族学博物館 企画展示場 A
		http://www.minpaku.ac.jp/special/umesao/event.html	
3月10日(木) -6月14日(火)		特別展「ウメサオタダオ展」	国立民族学博物館 特別展示館
		http://www.minpaku.ac.jp/special/umesao/	
3日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロン-研究者と話そう 第199回 講演「アフガニスタンのフィールドワーク回想 - 梅棹先生との出会いの思い出とともに」	国立民族学博物館
5日(火)、7日(木)、8日(金)	14:00-17:00 (受付: 13:30-16:30の間、随時)	2011年度みんなく春の遠足・校外学習 事前見学&ガイダンス	国立民族学博物館 2階第5セミナー室
		http://www.minpaku.ac.jp/museum/information/guidance11s.html	
9日(土)	第1部 10:30-13:30 第2部 14:20-17:20	第30回宇宙科学講演と映画の会	新宿明治安田生命ホール 主催:JAXA 宇宙科学研究所
9日(土)	12:00-15:30	MMP「点字教室」	国立民族学博物館 1階エントランスホール(無料ゾーン)
		http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html#tenji	
9日(土)	14:00-16:00	第328回歴博講演会 「木戸侯爵家の成立と木戸家資料」	国立歴史民俗博物館
		http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html	
10日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロン-研究者と話そう 第200回 講演「文化行政から文化政策へ - ウメサオタダオ展にちなんで」	国立民族学博物館
16日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	特別展「ウメサオタダオ展」関連 第395回みんなくゼミナール 「霊長類学からみたウメサオタダオの文明論」	国立民族学博物館 講堂
		http://www.minpaku.ac.jp/special/umesao/event.html	

17日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第201回講演 「民博の日本民家展示(模型)と梅棹先生」	国立民族学博物館
4月19日(火) -5月8日(日)		くらしの植物苑特別企画「伝統の桜草」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c			
23日(土)	13:30-15:30	第145回くらしの植物苑観察会 「桜草を育てよう」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c			
24日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第202回講演 「『サバンナの記録』(梅棹忠夫著 1965)のフ ィールドから本格化した日本のアフリカ研究」	国立民族学博物館

5月

日程	時間	行事名	場所
1日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第203回講演「梅棹さんに聞 いたこと」	国立民族学博物館
5日(木・祝)	13:30-16:15 (開場 13:00)	特別展「ウメサオタダオ展」関連 研究公演「心に草原を一馬頭琴がひらく、新 たな世界」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/performance110505.html			
7日(土)	13:30-15:30	第12回歴博映画の会「船をめぐる信仰と習 俗」	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/events/movie/index.html			
8日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第204回講演 「梅棹先生と大興安嶺と私(仮称)」	国立民族学博物館
14日(土)	11:00-12:00	歴博探検「写真は歴史のたからばこ」	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/kids/explore.html			
14日(土)	14:00-16:00	第329回歴博講演会 「日本刀の素材と刀匠の技術」	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html			
15日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第205回講演 「梅棹忠夫と自前の学問」	国立民族学博物館
21日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	特別展「ウメサオタダオ展」関連 第396回みんなくゼミナール 「青年ウメサオタダオの学問形成」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/special/umesao/event.html			

22日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第206回講演 「梅棹忠夫とイスラーム世界」	国立民族学博物館
28日(土)	13:30-15:30	第146回くらしの植物苑観察会 「関東平野の里山の生い立ち」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c			
28日(土)	13:30-16:00 (開場:13:00)	みんなく映画会/みんなくワールドシネマ 「海を呼ぶ夢」(予定)	国立民族学博物館 講堂
29日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第207回講演 「梅棹忠夫先生が登った白頭山」	国立民族学博物館

6月

日程	時間	行事名	場所
2日(木) -3日(金)		平成23年度 国立情報学研究所 オープンハウス(一般公開)	学術総合センター 一橋記念講堂など
5日(日)	14:30-15:30	特別展「ウメサオタダオ展」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第208回講演 「梅棹さんと私—出会いから民博草創期まで」	国立民族学博物館
11日(土)	14:00-16:00	第330回歴博講演会「保護地域(世界自然遺産、国立公園)と民俗」	国立歴史民俗博物館
18日(土)	13:30-15:00 (開場:13:00)	第397回みんなくゼミナール 「布・人・技、そして環境」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html			
19日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第209回講演 タイトル未定	国立民族学博物館
6月19日(日) -8月21日(日)		「どっぷりオセアニア—夏のみんぱくフォーラム2011」	国立民族学博物館
25日(土)	13:30-15:30	第147回くらしの植物苑観察会 「くらしの中の植物」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c			
26日(日)	10:30-16:30	音楽の祭日	国立民族学博物館 特別展示場、エントランス ホール、本館展示場

【教員の受賞情報等】

物理科学研究科

機能分子科学専攻

○ 加藤晃一 教授

平成23年度日本薬学会学術振興賞 受賞

複合科学研究科

極域科学専攻

○ 富川喜弘 助教

2010年気象集誌論文賞 受賞

【葉山本部の人事異動】

(理事・副学長)

平成23年3月31日付

野村 雅一 理事・副学長 任期満了

(教員)

平成23年3月31日付

及川 昭文 先導科学研究科 教授 定年退職

渡邊 正勝 先導科学研究科 教授 定年退職

平成23年4月1日付

大槻 久 先導科学研究科 助教 採用

五條堀 淳 先導科学研究科 助教 採用

標葉 隆馬 先導科学研究科 助教 採用

(事務職員)

平成23年3月31日付

杉浦 利勝 総務課長 辞職(就任予定 鳥取大学)

秋友 豊香 総務課課長補佐 辞職(就任予定 東京工業大学)

平成23年4月1日付

中島 祐二 総務課長 採用

宮崎 洋一 総務課課長補佐 採用

笹瀬真里奈 総務課総務係 採用

【編集後記】

この度の東北地方太平洋沖地震により、犠牲となられました方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

総研大ニューズレター第 35 号をお届けします。

2011 年 3 月 11 日、未曾有の大地震により、日常という、明日も明後日も同じように続いていくと漠然と考えていた未来が脆くも崩れ去りました。その中でこれ以上の被害をもたらさないため救援活動を行っている人たち、原発事故の対応を行っている人たちの努力に敬意を表すると共に一日も早い復興、復旧を心から願っております。

このような状況の中で本学は学位記授与式を挙行いたしました。開催の是非については学内で何度も検討いたしました。修了生にとっては生涯で一度のことであり、また大学としてこういう状況であるからこそメッセージを伝えたいという判断です。幸い、式は無事に終了し、54 名の修了生が本学から巣立っていきました。修了生の今後のご活躍を期待しております。

さて、最後に私事で恐縮ですが、本ニューズレターの創刊から携わって参りましたが、人事異動により本学を離れることになりました。皆様のこれまでのご協力に感謝すると共に本学のこれからの発展を祈念しております。

総務課 秋友豊香

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2011 年 4 月 7 日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課広報係（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2011 SOKENDAI